



## グローバル・フィンテック株式ファンド

フィンテック革命を代表する企業  
～組入上位銘柄のご紹介～

グローバル・フィンテック株式ファンドは、2016年12月の設定来、相対的に良好なパフォーマンスを実現してきました。本資料では、当ファンドの組入上位銘柄について、改めてご紹介いたします。

## テクノロジーの進化が引き起こす2つの革命

### フィンテック革命

金融: Financeと  
情報技術: Technology  
が融合した新サービス

仮想通貨(暗号)通貨



AI  
(人工知能)



金融  
サービス



モバイル決済

産業  
分野



IoT  
(モノのインターネット化)

テクノロジーの進化

テクノロジーの進化を背景にロボット技術の活用が進む「ロボティクス革命」が産業界で起きているように、経済を支える金融サービスの新たな革命、「フィンテック革命」が本格化しつつあります。

### ロボティクス革命

自動化による人手不足の解消  
身近な機器の進化による生活の向上

※上図はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

# SQUARE

## 【スクエア】

初期投資の少ない決済システムを提供し、  
小規模店舗のビジネスを幅広くサポート



### 簡単に決済処理ができる カードリーダーを提供

- スマートフォンやタブレットに取り付ける、導入コストの安い小型のカードリーダーを提供。
- 小さなお店でもクレジットカード決済を導入できることから、小規模な小売店やレストラン、個人を中心に米国で爆発的に普及。



### 売上分析から融資に至るまで、ビジネスをサポート

- 決済システムを軸に、顧客情報の収集や従業員の勤怠・給与管理、さらには融資サービスなど、中小企業のビジネスの成長を後押しする様々なサービスを提供している。

#### <決済>



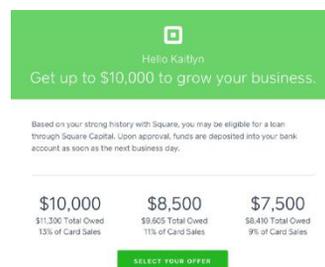
初期投資コストの低さに加え、  
最短で翌営業日という入金スピード  
により、資金繰りに悩む小規模店  
でも導入しやすい。

#### <分析>



決済を通じて得た売上データや  
顧客の来店頻度などの情報を集積、  
売れ筋商品などの分析に活用し、  
マーケティングに活かすことができる。

#### <融資>



決済状況や売上データを基に  
利用企業の信用状態をある程度把握し、  
米国において小売店向けに  
スピーディな融資サービスを提供。

※写真提供:スクエア

上記は、情報提供を目的として、2017年6月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

# ALIBABA

【アリババ・グループ ホールディング】

【テンセント・ホールディングス】

# TENCENT

中国のオンライン決済サービスの2大巨頭



※上記はイメージです。



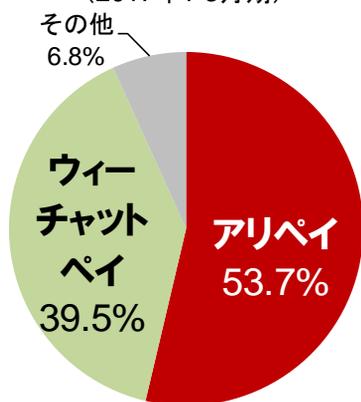
## 「割り勘」もできる オンライン決済サービス

- 「アリペイ」(アリババ・グループ)と「ウィーチャットペイ」(テンセント)は、中国で幅広く使われるオンライン決済サービス。
- どちらもネット通販だけでなく、コンビニエンスストアや公共料金の支払いなど、生活の様々な場面で利用されている。個人間の送金も可能であり、割り勘で精算する機能など、利便性の高いサービスで人気を得ている。

## 中国では2大サービスが9割以上のシェアを占める

- 「アリペイ」は中国最大規模のオンライン決済サービスであり、半分以上のシェアを占めている。
- テンセントは、スマートフォン対話アプリ「ウィーチャット」で築き上げた顧客基盤を活かし、若者を中心に「ウィーチャットペイ」の利用者の拡大を図っている。

＜中国のモバイル決済サービスの市場シェア＞  
(2017年1-3月期)



＜ご参考：中国のモバイル決済の市場規模(総取引額)＞  
(2016年1-3月期～2017年1-3月期)



\*1中国元=16.4円(2017年7月末時点)として円換算

Enfodeskなど信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

上記は、情報提供を目的として、2017年6月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

# PAYPAL

## 【ペイパル・ホールディングス】

デジタル決済サービスのフロントランナー  
であり続けるフィンテック企業の老舗



### ネット決済のプラットフォームを提供 「デジタルウォレット」サービス



- クレジットカードや住所などの情報を事前に登録することで、個別のサイトで新たな情報入力することなく決済が可能になる。
- 同サービスは世界で2億人以上に利用されており、200以上の国・地域、1,500万以上の店舗で決済が可能。

※上記はイメージです。

出所：ペイパル

### カード情報を相手に伝えずに支払が可能

- ペイパルを利用することで、支払い相手にクレジットカードの情報を伝えずに決済ができるため、どんなお店でも一定の安心感を持って利用できる。



※上図はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

上記は、情報提供を目的として、2017年6月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

# LENDING TREE

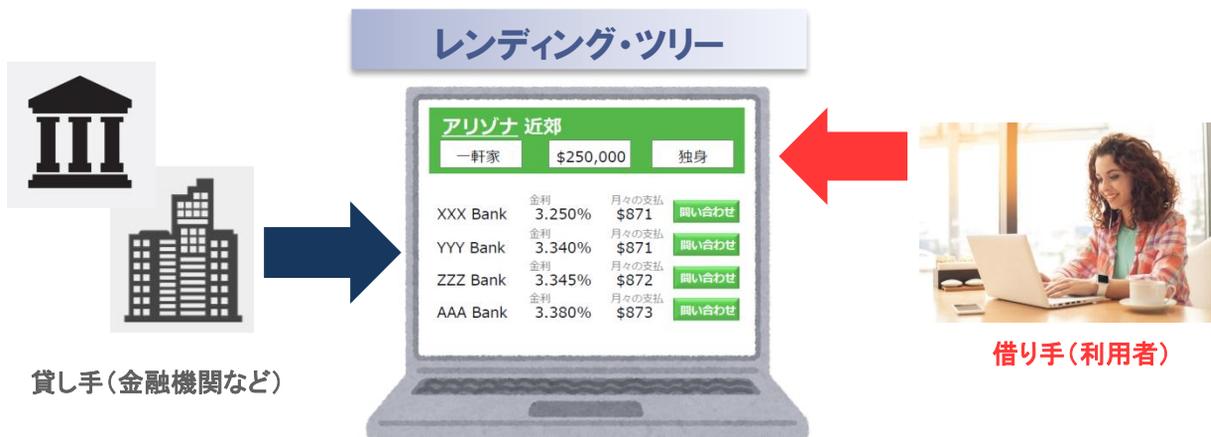
## 【レンディング・ツリー】

利用者に合わせた金融事業者を提示し、融資をマッチング



### 借り手と貸し手をオンライン上でマッチング

- レンディング・ツリーは利用者が入力した情報に基づいて算出したクレジットスコアに応じて、最も利率の低い金融事業者の候補を紹介。利用者は候補の中から金融事業者を比較して決めることができる。
- 利用者に対して無料でクレジットスコアを算出するサービス「マイレンディングツリー」の累計利用者は400万ユーザーを突破。



借り手と貸し手のマッチングの場をオンライン上に提供

※上図はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

上記は、情報提供を目的として、2017年6月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものでもありません。

## ●フィンテックについてもっと詳しく知りたい方に

フィンテック特集ページができました。



「動画でわかる FinTech」



「What's FinTech」

そこで登場したのが フィンテックです

<http://www.nikkoam.com/sp/fintech>

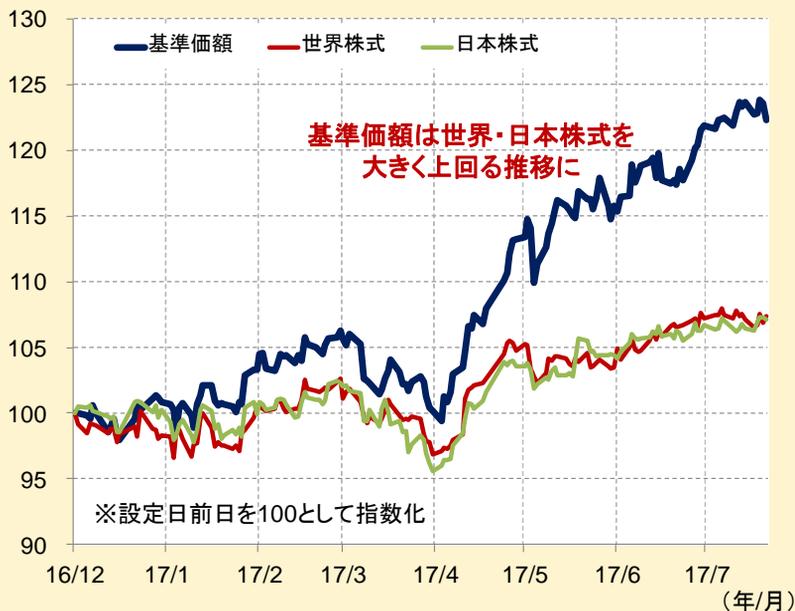
■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## (ご参考) 当ファンドの運用状況

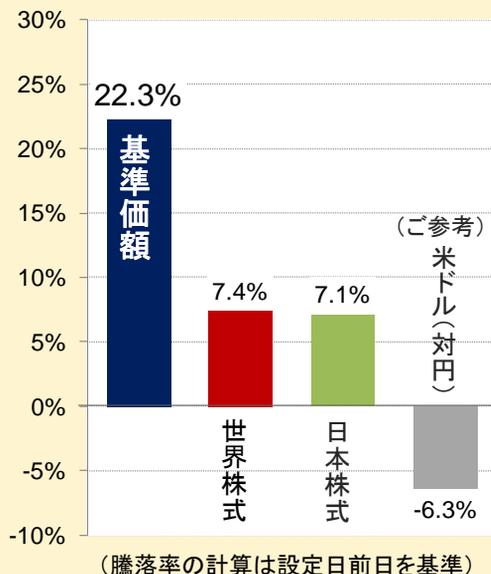
- 2017年4月以降、主にデジタル決済や電子商取引分野の関連銘柄の上昇がプラスに寄与し、当ファンドの設定来のパフォーマンスは主要株価指数を大きく上回りました。

### < 設定来の基準価額と主な株価指数の推移 >

(2016年12月16日(設定日)~2017年8月4日)



### < 同期間の騰落率 >



(信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成)

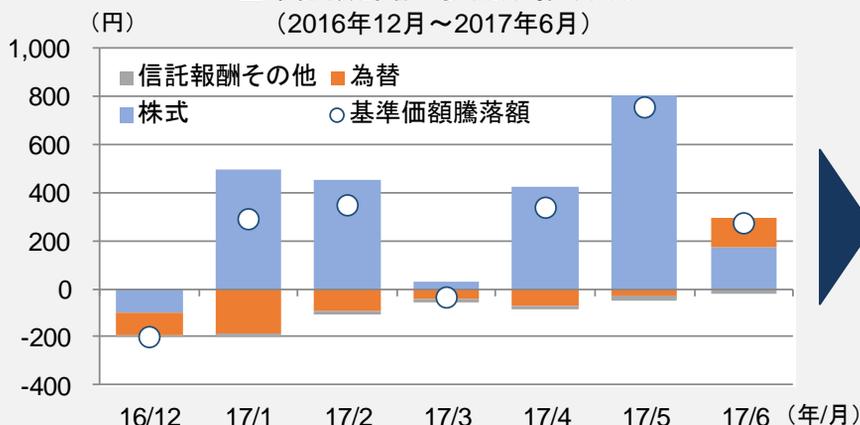
※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※世界株式: MSCI ACワールド指数(配当込、米ドルベース)を日興アセットマネジメントが円換算、日本株式: TOPIX(配当込)

※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

### < 基準価額騰落の要因分解: 月次 >

(2016年12月~2017年6月)

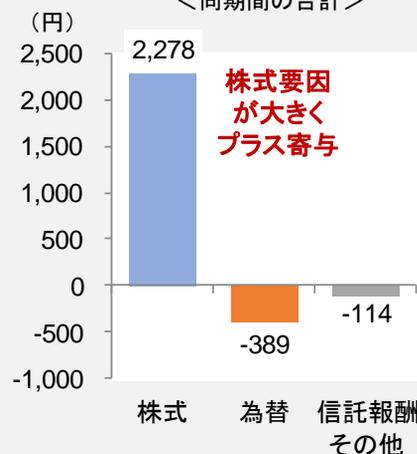


※2016年12月は、設定日から2016年12月末までの要因分解です。

※ 要因分解は概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。

傾向を知るための参考値としてご覧ください。

### < 同期間の合計 >

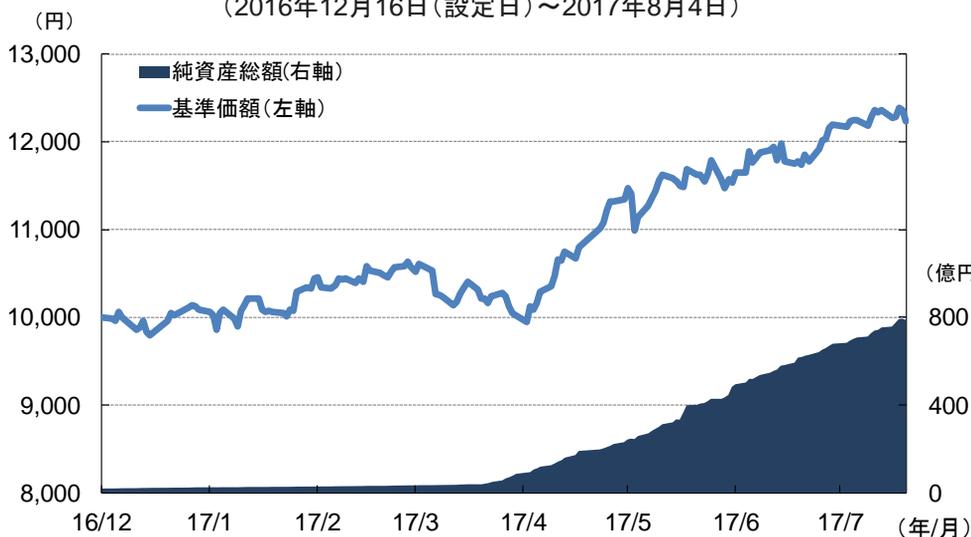


※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 基準価額と純資産総額の推移

(2016年12月16日(設定日)～2017年8月4日)



(2017年8月4日現在)

基準価額

12,230円

純資産総額

786億円

※基準価額は、信託報酬控除後(後述の「手数料等の概要」参照)の1万口当たりの値です。

## 組入上位10銘柄 (2017年6月末時点)

(銘柄数: 49銘柄)

	銘柄名	通貨	国・地域名	業種	比率
1	SQUARE INC - A スクエア	アメリカドル	アメリカ	ソフトウェア・サービス	5.1%
2	AMAZON.COM INC アマゾン・ドット・コム	アメリカドル	アメリカ	小売	5.1%
3	TENCENT HOLDINGS LTD テンセント・ホールディングス	香港ドル	中国	ソフトウェア・サービス	4.9%
4	ALIBABA GROUP HOLDING-SP-ADR アリババ・グループ・ホールディング	アメリカドル	ケイマン諸島	ソフトウェア・サービス	4.6%
5	LENDINGTREE INC レンディングツリー	アメリカドル	アメリカ	銀行	4.5%
6	PAYPAL HOLDINGS INC ペイパル・ホールディングス	アメリカドル	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.2%
7	ATHENAHEALTH INC アテナヘルス	アメリカドル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	3.5%
8	LENDINGCLUB CORP レンディングクラブ	アメリカドル	アメリカ	各種金融	3.1%
9	APPLE INC アップル	アメリカドル	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア	3.0%
10	NVIDIA CORP エヌビディア	アメリカドル	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.9%

※上記データはマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## ファンドの特色

1

世界の株式の中から主にフィンテック関連企業の株式などに投資します。

2

個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。

- イノベーションにフォーカスした調査に強みを持つ、米国のアーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー（アーク社）からの助言をもとに、日興アセットマネジメント アメリカズ・インクがポートフォリオを構築します。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

## お申し込み に際しての留意事項

### ■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】  
【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

## お 申 込 め も

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	2026年12月7日まで(2016年12月16日設定)
決算日	毎年12月7日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、換金請求の受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## 手 数 料 等 の 概 要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率は、 <u>3.78%</u> (税抜3.5%)を上限として販売会社が定める率とします。 ※ 分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率 <u>1.89%</u> (税抜1.75%)を乗じて得た額
その他費用	目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.54(税抜0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。 ※ 組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

### 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○			
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
SMBCフレンド証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第40号	○			○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第11号	○		○	
株式会社清水銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第6号	○			
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○			
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○			
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第3号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)